返納がない場合（仕入控除税額がない場合）の記入例

　※仕入控除税額がある場合で、記入例が必要な方は、ご連絡ください。

【全補助事業者提出書類】

記入例

（参考資料）

１　施設名

　　○○病院

２　開設者氏名

　　医療法人○○会　理事長　○○○○

３　施設の所在地

　　○○市△△町１丁目

４　補助事業名

　　産科医等確保支援事業費補助金

別紙様式２の補助金精算額、様式２－１の補助交付決定額（I）、請求書の金額を記入してください。

５　補助金確定額

　　○，○○○，○○○円

６　仕入控除税額の概要

　　補助対象経費がすべて人件費等の非課税仕入に該当するため、補助金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

他に、

・特定収入割合が５%を超えるため、補助金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

・簡易課税方式により申告したため、補助金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

・仕入控除税額の計算を個別対応方式により行い、かつ、補助金の使途がすべて「非課税売上にのみ要する課税仕入」に該当するため、補助金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

・消費税の申告義務がないため、補助金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

など、該当するものを記入してください。

**※　仕入控除税額があり、記入例が必要な場合はご連絡ください。**

**→例：【人材派遣会社への支払い】【業務委託先への委託料】等**